

病害虫情報

ハスモンヨトウ、シロイチモジヨトウ、オオタバコガ の飛来量が急増しています

奈良防号外
令和6年10月1日

令和6年度病害虫情報第1号

作物名：イチゴ・ナス・ネギ・キャベツ・キク等の野菜・花き類

対象地域：奈良県全域

病害虫名：ハスモンヨトウ、シロイチモジヨトウ、オオタバコガ

予報内容 発生時期：平年並 発生量：多い

1. 飛来と発生の状況

- ハスモンヨトウ、シロイチモジヨトウ、オオタバコガ成虫について、8月下旬より、フェロモントラップ（奈良県桜井市）にて平年を上回る誘殺が確認され、9月5半旬にはいずれも平年を大きく上回りました（図1）。
- 近畿地方1ヶ月予報（9月26日発表）では、向こう1ヶ月の気温は平年より高い確率が80%であり、今後は場での多発に注意が必要です。

2. 防除のポイント

- ハスモンヨトウとシロイチモジヨトウは毛で覆われた卵塊を葉裏に産みつけます。ふ化幼虫は、しばらく集団で加害します。葉裏に卵塊がないか、幼虫による食害がないかよく観察して、初期発見に努めます。
- オオタバコガは成虫が夜間に飛来し、新葉や蕾に1卵ずつ産みつけます。ふ化幼虫は、新葉や蕾から食害を始め、発育が進むと果実（ナス、イチゴ）、新芽や花蕾（キク）などに潜り込みます。幼虫による食害が発生していないかよく観察して、初期発見に努めます。
- 施設栽培では、開口部に目合い4mm以下のネットを設置し、成虫の侵入を防ぎます。露地栽培では、目合い4mm以下のネット等でトンネルがけを行います。ただし、ネット上に産卵し、ふ化した幼虫がネット内部に侵入することがあるので注意してください。
- 発生していた場合は、各品目に登録のある薬剤を散布します。ただし、感受性が低下している薬剤もあるので、表1も参考にして選んで下さい。また、発育が進むと効果が低下する場合がありますので、初期発見、初期防除に努めて下さい。使用にあたっては、品目毎の登録内容を必ず確認してください。
- イチゴなどにおいて、カブリダニ類などの天敵製剤を利用している場合は、これらの天敵類に影響が小さい殺虫剤を使用します。

(6) 農薬使用時は、ラベルをよく読んで、登録の有無と収穫前使用日数や使用回数を確認します。葉裏や株全体に、ムラがないよう丁寧に散布します。

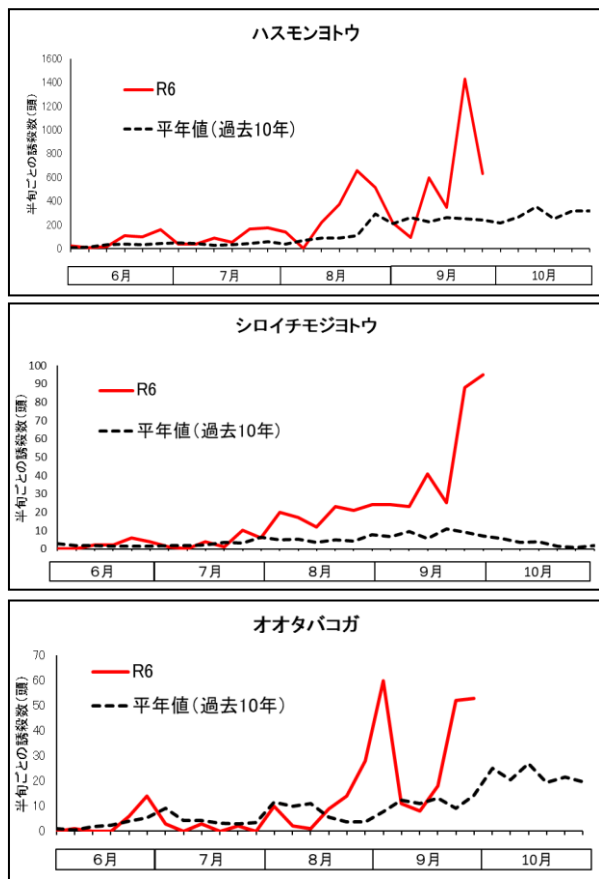


図 1. ハスモンヨトウ、シロイチモジヨトウ、オオタバコガの誘殺数（桜井市池之内）

表 1. 3 種害虫に対する主要な殺虫剤の殺虫効果
(2020 年～2024 年、奈良県病虫害防除所実施)

IRACコード	商品名	ハスモン ヨトウ	シロイチモジ ヨトウ	オオ タバコガ
5	スピノエース顆粒水和剤	△	○	○
6	アフーム乳剤	△	×	○
6	アグリメック	×	×	○
6	アニキ乳剤	○	○	○
13	コテツフロアブル	○	○	△
18	ファルコンフロアブル	△	○	○
22A	トルネードエースDF	△	△	○
22B+15	アクセルキングフロアブル	○	×	○
28	プレバソフロアブル	×	×	△
28	ベネビアOD	×	×	○
28	ヨーバルフロアブル	○	○	○
30	グレーシア乳剤	○	○	○
30	プロフレアSC	—	○	○
UN	プレオフロアブル	○	×	○

○：効果が高い △：効果が低い場合がある ×：効果が低い —：検定の実績なし

お問い合わせは
奈良県病虫害防除所 TEL. 0744-47-4481

その他関連情報は以下をご覧ください
病虫害防除所/奈良県公式ホームページ <http://www.pref.nara.jp/1557.htm>
奈良県農業情報システム（農作物病虫害・雑草防除指導指針）
<http://www.nouyaku-sys.com/noyaku/user/top/nara>